

兵庫県保険医協会北阪神支部

— 新春政策研究会のご案内 —

— 医療費抑制策の転換について —

講 師 兵庫県保険医協会理事長 西山 裕康 先生

日 時 2022 年 1 月 15 日 ( 土 ) 16:00 ~ 17:30

会 場 がんこ宝塚苑 (宝塚市栄町 3-3-15 TEL:0797-85-8188)

※終了後、同会場にて懇親会 (参加費 : 7000 円)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、「医師・看護師不足」「病床不足」「物品不足」がクローズアップされ、特に第 4 波、5 波では病床逼迫により、国民は「医療崩壊」を目の当たりにしました。

同時に、国民皆保険制度成立以来、最大の受診抑制が起こり、短期的な疾病の悪化はもちろん、通常医療制限のため、中長期的な命と健康への悪影響も危惧されます。一方で、医療機関の経営状況は一気に悪化し、持続的、安定的な医療提供体制が失われ、平時の体制への回復は望み薄です。

最大の要因は、長く続く厳しい「医療費抑制政策」により、医療提供体制が疲弊、脆弱化したためであり、平時より余力の少ない病床数、医師数、診療報酬、保健所体制などの問題点が、コロナという「大災害」によって一気に露呈したと言えます。また、「三位一体改革」と称して「地域医療構想」「医師の働き方改革」「医師の偏在対策」が、医療費抑制政策の一環として、今も続けられています。言うまでもなく、そのおおもとは、社会保障費削減を最大のターゲットとした新自由主義的政策です。

コロナ禍における医療提供量減少、医療機関の状況、医療費抑制策の問題点、社会保障・医療の機能、医療機関・医師の役割、公益性・非営利性を有する医療提供責任の所在などをお話し、あるべき社会保障と医療について共に考えたいと思います。

【西山 記】



JR・阪急宝塚駅から約徒歩 7 分

お問い合わせは、北阪神支部担当事務局  
(TEL 078-393-1817) 大野・小川まで

( 切り取らずに返信ください ) 【 F A X 返信 】 078-393-1802

■北阪神支部・新春政策研究会に ( ) 名出席します  
懇親会に ( ) 名出席します

地区

※人数をお知らせください

お名前

医療機関名

兵庫県保険医協会

北阪神支部  
ニュース

2021 年 12 月 15 日号 No.322

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部  
支部長 中井通治

〒 650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31  
神戸フコク生命海岸通ビル 5 階

☎ (078) 393-1801 FAX (078) 393-1802

http://www.hhk.jp/

北阪神支部総会記念講演 「正しく知ろう、新型コロナウイルスワクチン」

感想文

全人類が団結して脅威撲滅を

みやそう病院 吉見 雄三 先生



新型コロナウイルスワクチンについて黒田先生が詳しく解説し、23 人が参加した

支部は 10 月 30 日に第 36 回支部総会を伊丹シティホテルで開催し、2020 年度の会務報告、2021 年度の方針を確認した。記念講演として神戸市立医療センター中央市民病院・感染症科の黒田浩一先生が「正しく知ろう、新型コロナウイルスワクチン」をテーマに講演し、会員の医師ら 23 名が参加した。参加したみやそう病院 (伊丹市) の吉見雄三先生の感想文を紹介する。

2 年前の忘年会が大人数での宴会をした最後の記憶で、最近居酒屋がどんな雰囲気であったかも忘れかけているこの頃。日常を取り戻すための望みとしてワクチンには大きな期 (次のページに続く)

(前のページより)

待が掛かるところです。講演では多くの資料をもとにワクチンの効果、副反応、接種対象、さらにはトピックとしての 3 回目の接種についてなど、幅広く新型コロナウイルスワクチンの話題を提供していただきました。

講演でいただいた資料を見直しているとワクチンについての世界中で膨大な検証がすすみ、ワクチンに関連する事象が少しずつ明らかになってきていることが実感できました。

先進国で 3 回目のワクチン接種をすすめようとしている反面、途上国では数%程度しか接種が進んでいないところもあるようです。演者の黒田先生もグローバルな視点では 3 回目接種よりもまず接種率の低い地域にワクチンを供給して 2 回接種の率を上げる方がより望ましいのでは、と仰っておられました。先進国では早く感染を収束させて経済を回復させたい思惑が強いのですが、世界のリーダー達には新型コロナウイルスを人類全体の脅威として捉えている人々がまだ少ないのかもしれないかもしれません。

大昔に読んだ星新一のショートショートにこんな話がありました。突然円盤に乗って地球にやってきた宇宙人が「このままでは地球は破滅する」という言葉を残して死んでしまいます。地球人は破滅を避けるべく力を合わせて原因になりそうな戦争や病気、公害などを根絶していき、素晴らしい世界を作り上げていきます。(最後に「破滅する」というのは妄言癖のある宇宙人がいろんな星で言いふらしていた嘘だと判明するというオチです。) 小説のなかでは人類は「破滅する」という危機感から速やかに一致団結して人類の脅威となるものを次々になくしていきます。現代の各国のワクチン格差や COP26 会議における CO2 削減についての各国のエゴも透ける交渉をみていると、全人類が一致団結するというのは小説の中だけの絵空事に過ぎないのかもしれないと感じました。

## 健康情報テレホンサービス

通話料無料 (0120) 979-451



★ 24 時間いつでも 3 分間程度の開業医の手作りの健康・医療情報を放送 しています。  
★ インターネットでもご覧いただけます。過去の放送分もキーワード検索 できます。URL は、<http://www.hhk.jp/> 左下のバナー「健康情報テ レホンサービス」をクリック。



Web site でも  
ご覧いただけます

### 【12 月のテーマ】

月曜日 水痘 ( 水ぼうそう ) と予防接種  
火曜日 妄想性障害  
水曜日 お薬手帳は貴重です

- 医師の立場から -

木曜日 Bell 麻痺 ( 末梢性顔面神経麻痺 )  
金土日 薬に頼らない不眠治療

【年末年始】 12/28 ( 火 ) ～ 1/5 ( 水 ) \* 1 月 10 日 ( 月・祝 ) は金土日のテーマを早々します  
建設アスベスト訴訟最高裁判決の到達点

( 祝日は前日の放送が流れます。都合により、テーマの一部を変更する場合があります )

12 月のテーマは 27 日 ( 月 ) まで、1 月のテーマは 6 日 ( 木 ) から放送します。

### 【1 月のテーマ】

月曜日 女性の外陰部のかゆみと治療  
火曜日 歯医者さんが往診してくれる？  
水曜日 シェーグレン症候群

～涙や唾液が出ない病気

木曜日 淋菌感染症 ( 淋病 )  
金土日 心身症



## 幹事会だより

第 411 回 12 月 2 日 ( 木 ) 参加 6 人

### ◆北阪神支部の会員数と組織率

11/30 現在 医科 359 人 ( 74 % )、歯科 211 人 ( 64 % )

### ◆情勢と医療運動対策

12 月幹事会では、新春政策研究会や 2022 年度診療報酬改定研究会での任務分担、内容について話し合われた。消費税は社会保障に使うと言っていたが社会保障は抑制され、軍事費は上がっているとの意見も出された。

### ◆当面の支部活動

2022 年 1 月 15 日 ( 土 ) 16 時 00 分～がんこ宝塚苑にて、新春政策研究会を開催予定。「医療費抑制政策の転換について」をテーマに西山理事長を講師に開催予定。(案内 4 面)。

2022 年 3 月 24 日 ( 木 ) に 2022 年度診療報酬改定研究会を開催予定。

### ◆次回幹事会

1 月 15 日 ( 土 ) 15 時 00 分～「がんこ宝塚苑」にて開催予定

お問い合わせは TEL 078-393-1817 小川・大野まで

## 診療報酬のプラス改定を求める 医師・歯科医師署名にご協力ください！ 新国会および厚労省・財務省交渉で提出します

12 月上旬に署名用紙を FAX にてお送りしております。ご署名 ( ゴム印でも結構です ) いただき、F A X にてご返信をお願い致します。署名はオンラインでも可能です。オンラインでご協力いただける先生は右の Q R コードから署名サイトにアクセスし、必要事項をご記入ください。入力 1 分以内に終わります。

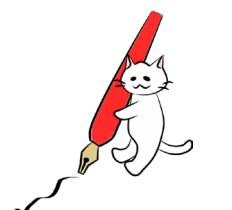
【オンライン署名はこちらから】



## ☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



TEL 078-393-1817 / FAX 078-393-1802 e-mail [akane@doc-net.or.jp](mailto:akane@doc-net.or.jp) 担当：大野まで